

## ダッカの火災で逮捕者 - 西日本防災システム

2012 11 30

バングラデシュの首都ダッカ郊外で24日夜発生した縫製工場の火災で地元警察は28日、工場  
の中間管理職の3人を逮捕したと発表しました。出火時に工場の出口を封鎖し、従業員らの避難  
を阻んだ疑いなどがあるようです。??

火災はアシュリア地区にある複数階の工場で発生し、100人以上が死亡、少なくとも200人が負  
傷しました。逃げ惑う従業員らが出口に殺到するパニック状態も生じていたようです。生還した作  
業者は『非常口は鍵がかかっていた。消火器を使用できなかった。自動火災報知設備の警報が  
鳴ったが、管理者は作業員を仕事に戻させた。』と訴えているようです。

消防士も、8階の建物の非常口のすべての鍵がかかっていたということを確認しているようです。

この火災を受け工場側の責任を非難するデモも多発していてダッカ市内では28日も数千人規模  
の抗議行動が行われたようです。

シェイク・ハシナ同国首相は26日、放火が原因と断定しました。別の工場でも同日、火災が起き、  
首相はこれも放火によるものと説明しています。

地元警察はさらに、ダッカ近郊の衣類製造工場で26日に放火未遂事件があったとして2人を逮捕  
したと発表しました。ただ、この犯人と他の火災2件との関連性は無いようです。

なんだか訳が判らない火災、逮捕劇ですね、お亡くなりになった方の無念の思いやご家族の悲し  
みはどこへ消えたのでしょうか？ 遠くからではありますが、お亡くなりになった方の御冥福をお祈  
り申し上げます。 早期に火災の全容が解明され、二度とこのような悲し  
い火災が起こらない様対策が講じられることを願っております。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAL SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

